

H17.6.23 設楽ダム魚類検討会 議事概要

日 時：平成17年6月23日（木） 15時30分～17時50分

議事概要：

表 H17.6.23 設楽ダム魚類検討会の議事概要

議事項目	議事内容	委員の主な意見	意見に対する回答
1.魚類検討会の経緯について	・過去の検討経緯について確認した。	・特になし	・特になし
2.野外実験計画について	・野外実験の目的について説明した。	・特になし	・特になし
	・野外実験の進行の判断に関する意志決定と判断基準について説明した。	・意志決定基準に関する問題点については、今後フォローすべき議題とする。 ・各問題点について、グルーピングするなど見易く整理すること。 ・意志決定フローについては、基本的に良しとするが、委員からの指摘箇所を修正すること。	・事務局：実験遂行上に想定される様々な課題に対する、意志決定の考え方を整理する。
	・実験工程について説明した。	・想定される様々な問題（遺伝的な問題等）について、今後、検討を行うこと。 ・親魚採捕、仔魚採捕ともに飼育施設が必要となるので、そちらの準備を進めること。	
	・実験淵の選定について説明した。	・実験ケース1の実験淵の決定について了解する。 ・実験ケース2,2'は、今後の議論とする。	・事務局：飼育施設としては2箇所を予定している。現在調整中であるが、1箇所では最低10ペア、もう1箇所では2ペアの飼育が可能な条件で準備を進めている。
	・野外実験モニタリングの方針について説明した。	・モニタリング自体は先の話となるが、物理環境も含めたモニタリングを見越した実験計画の策定が必要である。	・特になし
3.その他		・本実験は、環境保全学の分野としても非常に興味深いものである。できるだけ早く公開をして頂きたい。	・事務局：公表については前向きに検討するが、現在環境影響評価の手続き中であることから、慎重な対応が必要と考えている。